

⑤ 建具 改修 工事	1 改修工法 (5.1.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ かぶせ工法 ・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法 ・ 撤去工法 ・ はつり工法 ・ 引抜き工法 ・ 例示仕様 ・ 個別指定(認定番号:) ・ ドアハンドル更新1カ所、枠すり補修2カ所
	2 防火戸 (5.1.4)	
	3 見本の製作 (5.1.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製作する ・ 製作しない
	4 防犯建物部品 (5.1.7)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:)
	5 プラインドボックス等 (5.1.6)(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再使用する ・ 再使用しない
	6 アルミニウム製建具 (5.2.2) (5.2.4) (表5.2.1) (表5.2.2)	<p>外部建具の性能等級等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 枠の見込み寸法 ・ 70mm ・ () ・ 防音ドアセット、防音サッシ(等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ(等級) ・ 耐震ドアセット(等級) ・ 結露水の処理方法 ・ 図示(図面番号:) <p>アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部に面する建具(過剰な環境の屋外) ・ BA-1 ・ BA-2 ・ () ・ 外部に面する建具(一般的な環境の屋外) ・ BB-1 ・ BB-2 ・ () ・ 内部に面する建具 ・ BC-1 ・ BC-2 ・ ()
	7 網戸 (5.2.3)(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可動式 ・ 固定式 ・ 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製 ・ 網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ
	8 樹脂製建具 (5.3.2)~(5.3.5) (表5.3.1)~ (表5.3.3)	<p>外部に面する樹脂製建具の性能等級等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ(等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ(等級) ・ ガラス ・ 複層ガラス ・ () ・ 建具枠見込寸法 ・ 図示(図面番号:) ・ 水切り ・ 図示(図面番号:) ・ ぜんね ・ 図示(図面番号:) ・ 丁番 ・ 改修標準仕様書(表5.7.3)による ・ 図示(図面番号:)
	9 鋼製建具 (5.4.2)	<p>鋼製建具の性能等級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ(等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ(等級) ・ 耐震ドアセット(等級)
	(5.4.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H2400又はH950の建具 ・ 鋼板厚の厚さ ・ 図示(図面番号:) ・ ドアハンドル(1カ所) ・ にぎり玉 ・ 1カ所
	10 鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.5) (5.2.2)(2) (5.5.3) (5.5.4) (5.6.3)(1) (5.2.3)(1)	<p>鋼製軽量建具の性能等級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ(等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ(等級) ・ 耐震ドアセット(等級) ・ H2400又はH950の建具 ・ 鋼板厚の厚さ ・ 図示(図面番号:) <p>表面仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板(H L 鏡面) ・ ()
	11 ステンレス製建具 (5.6.2) (5.4.2) (5.6.3) (5.6.4) (5.6.5)	<p>ステンレス製建具の性能等級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ(等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ(等級) ・ 耐震ドアセット(等級) <p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SUS304 ・ () <p>表面仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HL仕上げ ・ () <p>曲げ加工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ
12 建具用金物 (5.7.2) (5.7.4)	<p>金物の見え掛り部等の材質等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改修標準仕様書(表5.7.1)による ・ 図示(図面番号:) <p>マスターキー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製作する ・ 製作しない ・ 引渡用鍵筒 ・ 必要 ・ 不要 	

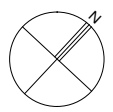
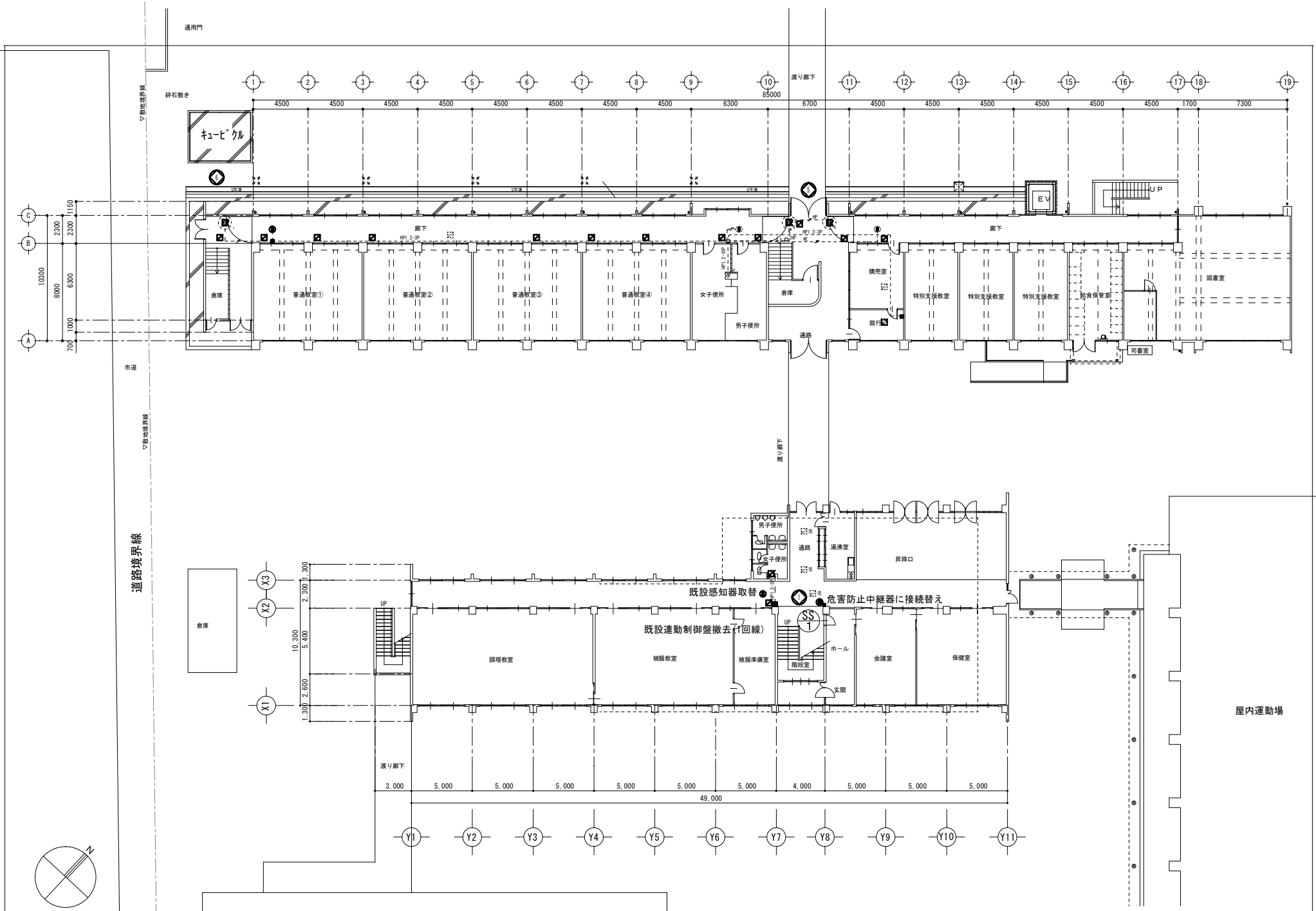
⑥ 内装 改修 工事	13 自動ドア開閉装置 (5.8.2)	<p>駆動装置及び検出装置の性能値 (多機能トイレ出入口)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																													
	(5.8.3) (表5.8.4)	<p>引き戸用検出装置の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																													
	(5.8.3)(7)	<p>凍結防止措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あり ・ なし 																																																													
	14 自閉式上吊り引戸装置 (5.9.3)	<p>自閉式上吊り引戸装置の性能値</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改修標準仕様書(表5.9.1)による ・ () 																																																													
	⑬ 重量シャッター (5.10.2)	<p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター <p>耐風圧強度 (Pa以上)</p>																																																													
	(5.10.2)(3) (表5.10.1)	<p>閉閉機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上部電動式(手動併用) ・ 上部手動式 																																																													
	(5.10.2)(6) (5.10.3)	<p>一般重量シャッターのシャッターケース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設ける ・ 設けない ・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ () 																																																													
	16 軽量シャッター (5.11.2) (表5.11.1)	<p>閉閉形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上部電動式(手動併用) ・ 手動式 <p>耐風圧強度 (Pa以上)</p>																																																													
	(5.11.3) (5.11.4)	<p>スラットの材質及び形状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 ・ めっき付着量 ・ JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ () ・ JIS G 3322 ・ A290 ・ () 																																																													
	17 オーバーヘッドドア (5.12.2)	<p>型式及び機構</p> <p>セクション材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラストタイプ <p>耐風圧強度 (Pa以上)</p>																																																													
	(5.12.3)	<p>閉閉方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 <p>収納形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 <p>ガイドレール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接垂軸めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 																																																													
	18 板ガラス (5.13.2)(1) (5.13.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																													
19 ガラス留め材 (5.13.2)(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ シーリング ・ ガスケット() 																																																														
20 ガラス溝の寸法、形状等 (5.13.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) ・ 改修標準仕様書(表5.13.1)による 																																																														
21 ガラスブロック積み (5.13.5)	<p>ガラスブロック</p> <p>表面形状、寸法、厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>金属枠、補強材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>化粧カバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。</p>																																																														
22 排煙窓オペレーター ()	<ul style="list-style-type: none"> ・ 故障力所修繕(1カ所) 																																																														
⑥ 内装 改修 工事	1 一般事項 (6.1.3)(2)	<p>既存開口切替の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲</p> <table border="1"> <tr> <td>改修部分</td> <td>改修範囲</td> </tr> <tr> <td>・ 天井</td> <td>・ 図示(図面番号:)</td> </tr> <tr> <td>・ 壁</td> <td>・ 図示(図面番号:)</td> </tr> <tr> <td>・ 床</td> <td>・ 図示(図面番号:)</td> </tr> </table>	改修部分	改修範囲	・ 天井	・ 図示(図面番号:)	・ 壁	・ 図示(図面番号:)	・ 床	・ 図示(図面番号:)																																																					
	改修部分	改修範囲																																																													
	・ 天井	・ 図示(図面番号:)																																																													
	・ 壁	・ 図示(図面番号:)																																																													
	・ 床	・ 図示(図面番号:)																																																													
	(6.1.3)(3)	<p>天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) ・ () 																																																													
	(6.1.3)(5)	<p>天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) ・ () 																																																													
	2 既存床撤去、下地補修 (6.2.2)(1)(7)	<p>既存床仕上げ材の除去等</p> <p>浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない 																																																													
	(6.2.2)(1)(4)	<p>合成樹脂塗リ床材の除去等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 																																																													
	(6.2.2)(3)	<p>改修後の床の清掃範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲 ・ () 																																																													
	3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)	<p>既存開口切替の撤去に伴う他の構造体の補修工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ () 																																																													
	4 木下地等 (6.5.1)(3) (表6.5.1) (表6.5.2) (6.5.2)(1)(4) (表6.5.3)	<p>表面仕上げ</p> <p>機械加工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ・ B種 ・ C種 <p>手加工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種 <p>木材の含水率(工事現場搬入時、質量比)</p> <table border="1"> <tr> <td>部材名称</td> <td>種別</td> </tr> <tr> <td>下地材</td> <td>・ A種</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>・ A種</td> <td>・ B種</td> </tr> </table>	部材名称	種別	下地材	・ A種	・ B種	造作材	・ A種	・ B種																																																					
部材名称	種別																																																														
下地材	・ A種	・ B種																																																													
造作材	・ A種	・ B種																																																													
(6.5.2)(2)(7)	<p>「製材の日本農林規格」による製材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下地用</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>針葉樹製材</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>造作用</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>針葉樹製材</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>広葉樹製材</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6.5.2)(2)(4) (6.5.2)(2)(9) (表6.5.4)</p> <p>「製材の日本農林規格」以外の製材</p> <p>樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>造作材の材面の品質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ・ () <p>樹種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部</th> <th>位</th> <th>樹種</th> <th>製産材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質	下地用	・ 図示	()	()	()	()	針葉樹製材	()	()	()	()	()	造作用	・ 図示	()	()	()	()	針葉樹製材	()	()	()	()	()	広葉樹製材	・ 図示	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	部	位	樹種	製産材																
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質																																																										
下地用	・ 図示	()	()	()	()																																																										
針葉樹製材	()	()	()	()	()																																																										
造作用	・ 図示	()	()	()	()																																																										
針葉樹製材	()	()	()	()	()																																																										
広葉樹製材	・ 図示	()	()	()	()																																																										
()	()	()	()	()	()																																																										
部	位	樹種	製産材																																																												
(6.5.2)(3)(7)	<p>造作用集材</p> <p>「集材の日本農林規格」による造作用集材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部</th> <th>位</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>見付材面の寸法・品質・数</th> <th>厚さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造作用集材</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>化粧はり造作用集材</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>化粧はり構造用造作用集材</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> </tbody> </table>	部	位	品名	樹種	見付材面の寸法・品質・数	厚さ	造作用集材	・ 図示	()	()	()	()	化粧はり造作用集材	・ 図示	()	()	()	()	化粧はり構造用造作用集材	・ 図示	()	()	()	()																																						
部	位	品名	樹種	見付材面の寸法・品質・数	厚さ																																																										
造作用集材	・ 図示	()	()	()	()																																																										
化粧はり造作用集材	・ 図示	()	()	()	()																																																										
化粧はり構造用造作用集材	・ 図示	()	()	()	()																																																										
(6.5.2)(3)(4)	<p>「集材の日本農林規格」以外の製材</p> <p>樹種、寸法、見付材面の品質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>含水率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.5%以下 ・ () 																																																														
(6.5.2)(4)(7)	<p>造作用単板積層材</p> <p>「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部</th> <th>位</th> <th>品名</th> <th>寸法</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造作用単板積層材</td> <td>・ 図示</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> <td>()</td> </tr> </tbody> </table>	部	位	品名	寸法	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示	()	()	()	()																																																		
部	位	品名	寸法	表面の品質	防虫処理																																																										
造作用単板積層材	・ 図示	()	()	()	()																																																										
(6.5.2)(4)(4)	<p>「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材</p> <p>寸法、表面の品質、防虫処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>含水率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.4%以下 ・ () 																																																														
(6.5.2)(5)	<p>「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材</p> <p>品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>合板等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名(品目)</th> <th>樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理等</th> <th>厚さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	品名(品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																							
品名(品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																									
(6.5.3)(1)	<p>接合部等</p> <p>造作用化粧面の釘打ち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 隠し釘打ち ・ () 																																																														
(6.5.3)(2)	<p>踏金物</p> <p>形状、寸法及び材質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																														
(6.5.5)(1)	<p>防虫、防蟻処理</p> <p>適用部位</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) <p>保存処理性能区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示 <p>薬剤の塗布等の処理方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤の種類() ・ 適用材() <p>附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する() ・ 薬剤の種類() ・ 適用材() <p>ボード原料接着剤への防虫・防蟻処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																														
(6.5.5)(2)	<p>防虫処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																														
5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (表6.6.3)	<p>野縁等の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内 ・ 19形 ・ () ・ 屋外 ・ 25形 ・ () <p>形式及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外 ・ 図示(図面番号:) ・ 耐震天井 ・ 図示(図面番号:) ・ ふとこさ≥1.5m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示(図面番号:) ・ 耐震対策天井システム ・ 軽量天井 ・ 2.0kg/m²以下(既選場) ・ (SLG工法:旭ビルド工業(株)同等品) ・ 耐震対策天井システム ・ 野縁クリップ補強(武蔵場以外の室) ・ (クリップ工法 補強クリップTM: (株)テンビルド同等品) <p>既存埋込みインサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用する ・ 使用しない(※使用する場合は、確認試験を行う) <p>既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 図示(図面番号:) ・ 行わない ・ 確認試験の箇所数() ・ 箇所 ・ 確認強度() <p>耐震性・耐風圧性を考慮した補強</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示(図面番号:) 																																																														

6	軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	スタッド、ランナー等の種類 ・ 図示 (図面番号:)																																																																					
7	ビニル床シート、 ビニル床タイル 及びゴム床タイ ル張り (6.8.2) (6.8.2)(1) (6.8.2)(2) (6.8.2)(3)(7)(4) (6.8.2)(3)(9) (6.8.2)(3)(4) (6.8.2)(3)(4)(4) (6.8.2)(5) (6.8.3)(1) (6.8.3)(2)(9)	<p>材料</p> <p>・ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FS</td> <td>無地</td> <td>2.0mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ ビニル床タイル【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KT</td> <td></td> <td></td> <td>2.0mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 帯電防止床シート又は床タイル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 複層障害者用床タイル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形状</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビニル床タイル</td> <td>300×300×7.0mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 耐動荷重性床シート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 防滑性床シート又は床タイル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ ゴム床タイル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>工法 下地 ・ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他 ()</p> <p>ビニル床シート張り 熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない</p>	種類の記号	色柄	厚さ	備考	FS	無地	2.0mm		種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考	KT			2.0mm		種類	性能	寸法	厚さ	備考						種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm		種類	厚さ	備考				種類	寸法	厚さ	備考					種類	色柄	寸法	厚さ	備考																
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																																																				
FS	無地	2.0mm																																																																					
種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																			
KT			2.0mm																																																																				
種類	性能	寸法	厚さ	備考																																																																			
種類	形状	備考																																																																					
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																																																																						
種類	厚さ	備考																																																																					
種類	寸法	厚さ	備考																																																																				
種類	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																			
8	カーペット敷き (6.9.3)(1) (表6.9.1) (6.9.2)(2) (表6.9.2) (6.9.2)(3) (6.9.2)(4) (表6.9.2) (6.9.2)(5) (6.9.2)(6) (6.9.3)(3) (6.9.3)(5)	<p>・ 織じゅうたん</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>糸の種類</th> <th>パイルの形状</th> <th>帯電性</th> <th>品質の程度</th> <th>色柄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ A種</td> <td>・ 羊毛</td> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 人体帯電圧 3KV以下</td> <td>・ ()</td> <td>・ 無地</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>・ 紡糸</td> <td>・ ループパイル</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ 柄物</td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>・ ()</td> <td>・ カット、ループ併用</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)</p> <p>・ タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>パイルの形状</th> <th>パイル長(mm)</th> <th>帯電性</th> <th>工法</th> <th>品質の程度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ カットパイル</td> <td></td> <td>・ 人体帯電圧 3KV以下</td> <td>・ 全面接着工法</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ ループパイル</td> <td></td> <td>・ ()</td> <td>・ グリッパー工法</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td> <td></td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ ニードルパンチカーペット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>厚さ(mm)</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 人体帯電圧 3KV以下</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ タイルカーペット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>パイルの形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>品質の程度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 6.5</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ループパイル</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ () 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、種類及び形状 ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>織じゅうたんの接合方法 ・ ヒートボンド工法 ・ ()</p> <p>タイルカーペットの敷き方</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平場</th> <th>階段部分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()</td> <td>・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()</td> </tr> </tbody> </table>	種類	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄	・ A種	・ 羊毛	・ カットパイル	・ 人体帯電圧 3KV以下	・ ()	・ 無地	・ B種	・ 紡糸	・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ 柄物	・ C種	・ ()	・ カット、ループ併用	・ ()	・ ()	・ ()	パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・ カットパイル		・ 人体帯電圧 3KV以下	・ 全面接着工法	・ ()	・ ループパイル		・ ()	・ グリッパー工法	・ ()	・ カット、ループ併用		・ ()	・ ()	・ ()	厚さ(mm)	帯電性	備考		・ 人体帯電圧 3KV以下	・ ()	種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ()		・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ ()	平場	階段部分	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()
種類	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄																																																																		
・ A種	・ 羊毛	・ カットパイル	・ 人体帯電圧 3KV以下	・ ()	・ 無地																																																																		
・ B種	・ 紡糸	・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ 柄物																																																																		
・ C種	・ ()	・ カット、ループ併用	・ ()	・ ()	・ ()																																																																		
パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																																																																			
・ カットパイル		・ 人体帯電圧 3KV以下	・ 全面接着工法	・ ()																																																																			
・ ループパイル		・ ()	・ グリッパー工法	・ ()																																																																			
・ カット、ループ併用		・ ()	・ ()	・ ()																																																																			
厚さ(mm)	帯電性	備考																																																																					
	・ 人体帯電圧 3KV以下	・ ()																																																																					
種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																																																																			
	・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ()																																																																			
	・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ ()																																																																			
平場	階段部分																																																																						
・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()																																																																						
9	合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4) (6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)~ (表6.10.8)	<p>弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程</p> <p>・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</p> <p>エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類</p> <p>・ 薄膜流しのべ仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流しのべ仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床仕上げ (・ 平滑)</p>																																																																					

10	フローリング 張り (6.11.4) (表6.11.2) (6.11.5) (表6.11.5) (6.11.6) (6.11.6)(3)	<p>・ 釘留め工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>種類</th> <th>樹種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ フローリングボード (板次後用)</td> <td></td> <td>・ なら</td> </tr> <tr> <td>・ 複合フローリング (板次後用)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>・ 接着工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材種</th> <th>樹種</th> <th>厚さ</th> <th>大きさ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ フローリングボード (直張用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フローリングブロック (直張用)</td> <td>・ なら</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 複合フローリング (直張用)</td> <td>・ ()</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>・ B種</td> <td>・ C種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>塗装</p> <p>ウレタン樹脂ウニス塗り (1液形、B種) ・ オイルステイン塗りのうすワックス塗り ・ 生地のままワックス塗り ・ ()</p> <p>種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ D種の畳床 KT- (・ I ・ II ・ III ・ K ・ N)</p>	材料	種類	樹種	・ フローリングボード (板次後用)		・ なら	・ 複合フローリング (板次後用)	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ ()	材種	樹種	厚さ	大きさ	・ フローリングボード (直張用)				・ フローリングブロック (直張用)	・ なら			・ 複合フローリング (直張用)	・ ()			・ A種	・ B種	・ C種	
材料	種類	樹種																													
・ フローリングボード (板次後用)		・ なら																													
・ 複合フローリング (板次後用)	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ ()																													
材種	樹種	厚さ	大きさ																												
・ フローリングボード (直張用)																															
・ フローリングブロック (直張用)	・ なら																														
・ 複合フローリング (直張用)	・ ()																														
・ A種	・ B種	・ C種																													
11	畳敷き (6.12.2) (表6.12.1) (6.12.2) (6.12.2)(8) (6.12.2)(9) (6.12.2)(7)(7) (表6.12.5)	<p>②</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材種</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ せっこうボード</td> <td>EP塗</td> <td>壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧せっこうボード</td> <td>・ トラバーチン模様 ・ 木目模様</td> <td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧吸音板</td> <td>・ 普通 ・ 立体模様</td> <td>・ 9() ・ () ・ 9() ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ けい酸カルシウム板</td> <td>・ タイプE0.8FK</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>遮音シール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド</p> <p>合板類の張付け ・ A種 ・ B種</p> <p>せっこうボードの目地工法 ・ 継目処理 ○ 突付け ・ 目隠し</p>	材種	種類	厚さ(mm)	・ せっこうボード	EP塗	壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)	・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ ()	・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9() ・ () ・ 9() ・ ()	・ けい酸カルシウム板	・ タイプE0.8FK															
材種	種類	厚さ(mm)																													
・ せっこうボード	EP塗	壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)																													
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ ()																													
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9() ・ () ・ 9() ・ ()																													
・ けい酸カルシウム板	・ タイプE0.8FK																														
13	壁紙張り (6.14.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>防火性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	種類	防火性能			・ 不燃 ・ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃																	
施工箇所	種類	防火性能																													
		・ 不燃 ・ 準不燃																													
		・ 不燃 ・ 準不燃																													
		・ 不燃 ・ 準不燃																													
14	モルタル塗り (6.15.3) (6.15.5) (6.15.6)	<p>モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料</p> <p>既製地材 ・ 使用する (形状:) 床の目地 ・ 図示 (図面番号:) 下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗厚が25mm超 図示 (図面番号:)</p>																													
15	タイル張り (6.16.2) (6.16.3)	<p>伸縮調整目地 位置 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>タイルの種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>耐滑り性</th> <th>標準・特注色の別</th> <th>耐凍害性の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6.16.3)(2) 試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本張り ・ 行う ・ 行わない 既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない</p>	施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																							
施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																										
16	セルフレベ リング材塗り (6.17.2) (6.17.3)	<p>・ せっこう系 ・ セメント系 変厚 () mm</p>																													
17	断熱材 (9.5.2) (9.5.3)	<p>断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ A種硬質ウレタンフォーム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱材現場発泡工法 (収容硬質ウレタンフォーム)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ A種1</td> <td></td> <td>・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版</td> </tr> <tr> <td>・ A種1H</td> <td>・ ()</td> <td>・ 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・ ()</td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table>	種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			・ 押出法ポリスチレンフォーム			・ A種硬質ウレタンフォーム			・ フェノールフォーム			種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ A種1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版	・ A種1H	・ ()	・ 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所	・ ()		・ ()		
種類	厚さ(mm)	施工箇所																													
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム																															
・ 押出法ポリスチレンフォーム																															
・ A種硬質ウレタンフォーム																															
・ フェノールフォーム																															
種類	厚さ(mm)	施工箇所																													
・ A種1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版																													
・ A種1H	・ ()	・ 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所																													
・ ()		・ ()																													

特		特	
記		記	

緑ヶ丘中学校防火設備改修工事



道路境界線

市道

▽敷地境界線

通用門

砕石敷き

キュービクル

倉庫

普通教室①

普通教室②

普通教室③

普通教室④

女子便所

倉庫

講義室

特別支援教室

特別支援教室

特別支援教室

給食準備室

図書室

図書室

倉庫

調理教室

被服教室

被服準備室

ホール

会議室

保健室

既設運動制御盤撤去(1回線)

既設センサー取替

危害防止中継器に接続替え

男子便所

女子便所

通路

湯沸室

昇降口

階段室

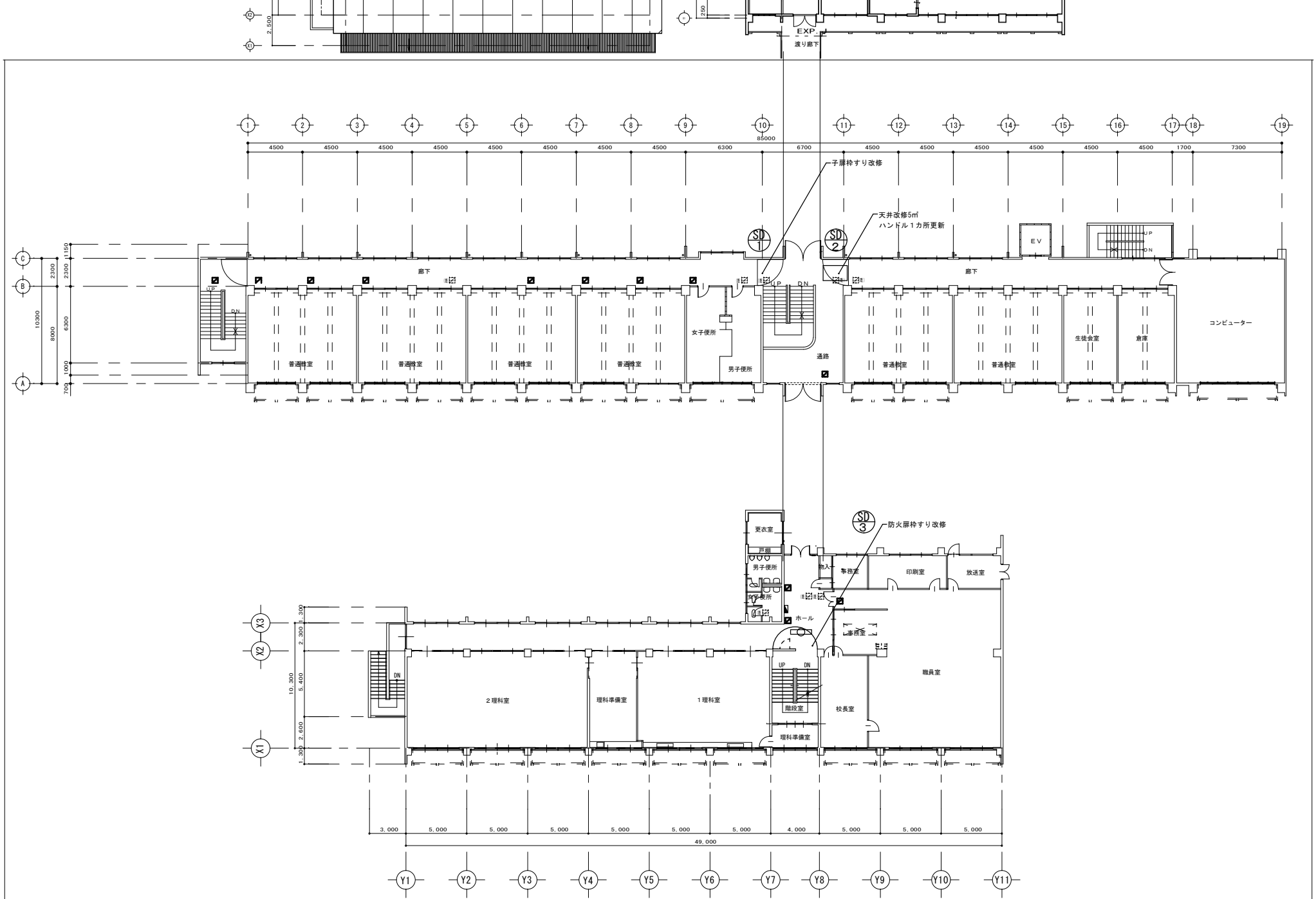
玄関

屋内運動場

特記事項	設計	監理
------	----	----

緑ヶ丘中学校防火設備改修工事

名 緑ヶ丘中学校防火設備図 (1階)	
承認	図設計
承認	工事担当
承認	図面
A-4	




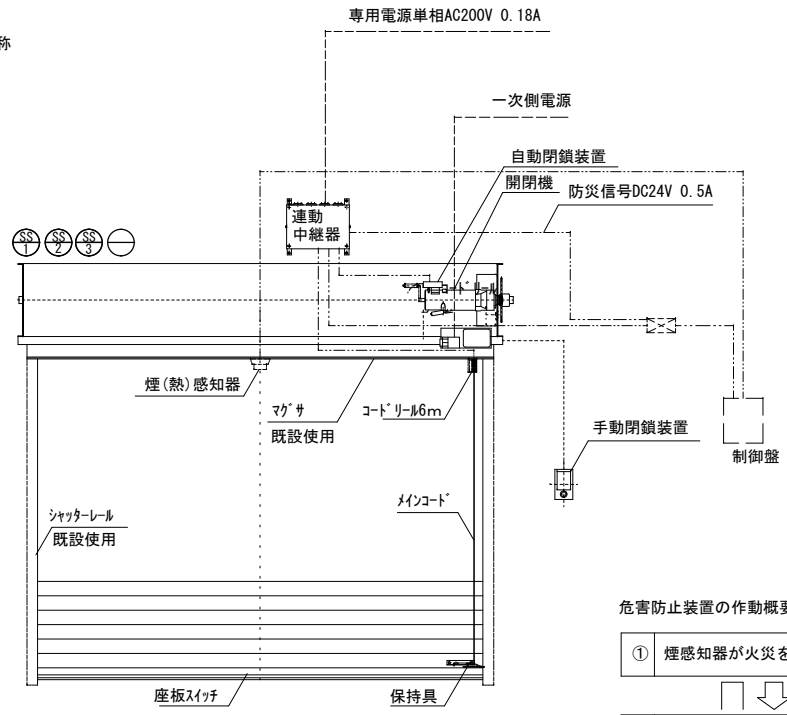
特記

緑ヶ丘中学校防火設備改修工事

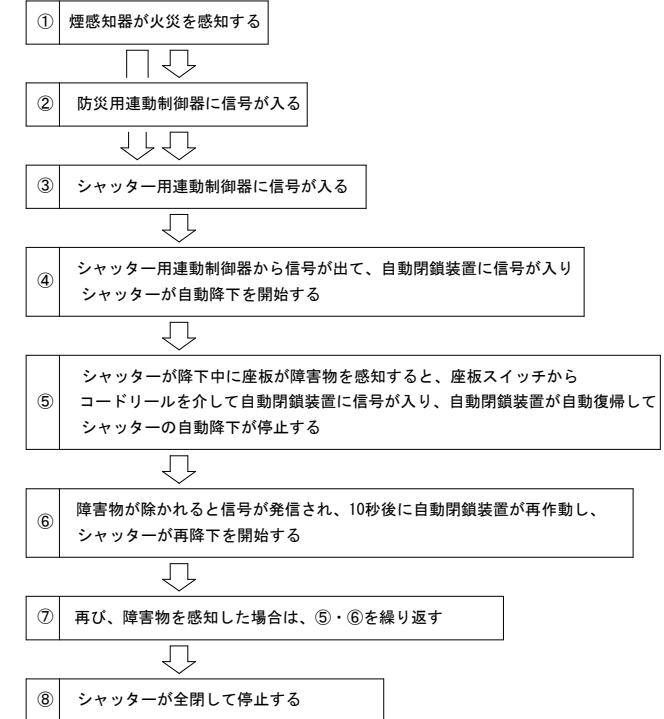
図名 緑ヶ丘中学校防火設備図(2階)
 承認 図設計 工事担当者 尺
 図面 No. A-5

(参考) 危害防止装置の構成部材と名称

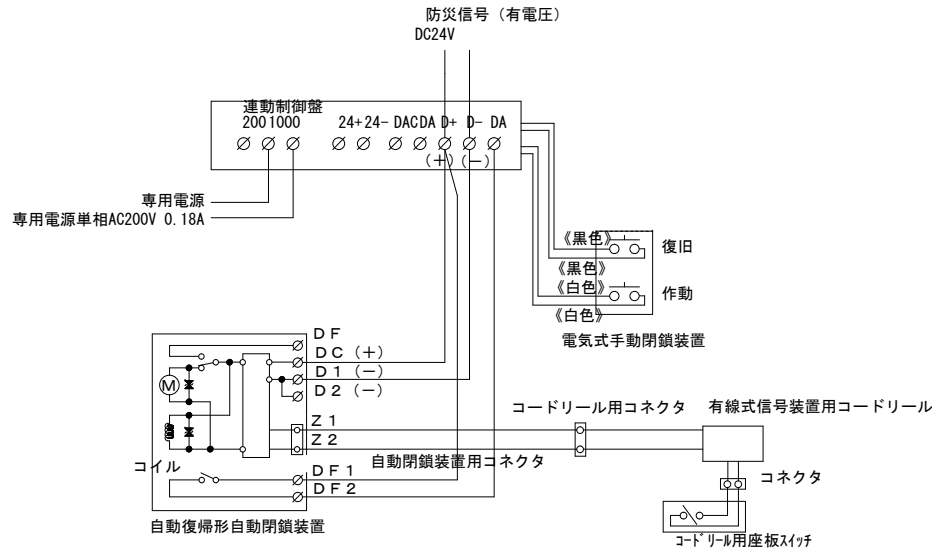
建具表	(改修部品等)
 防火シャッター改修	手動式開閉器・開閉機取付プレート・スライドベース 座板スイッチ・連動中継器・自動閉鎖装置 手動閉鎖装置(露出型)・中継ケーブル・コードリール 有線式信号装置受信機



危害防止装置の作動概要は以下の通りです



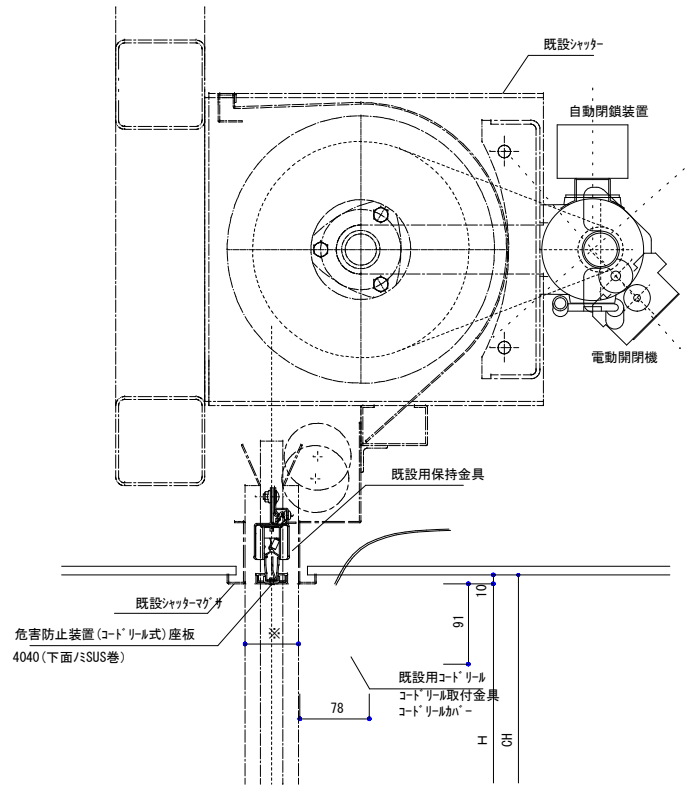
(参考) 結線系統図



特記		特記	
----	--	----	--

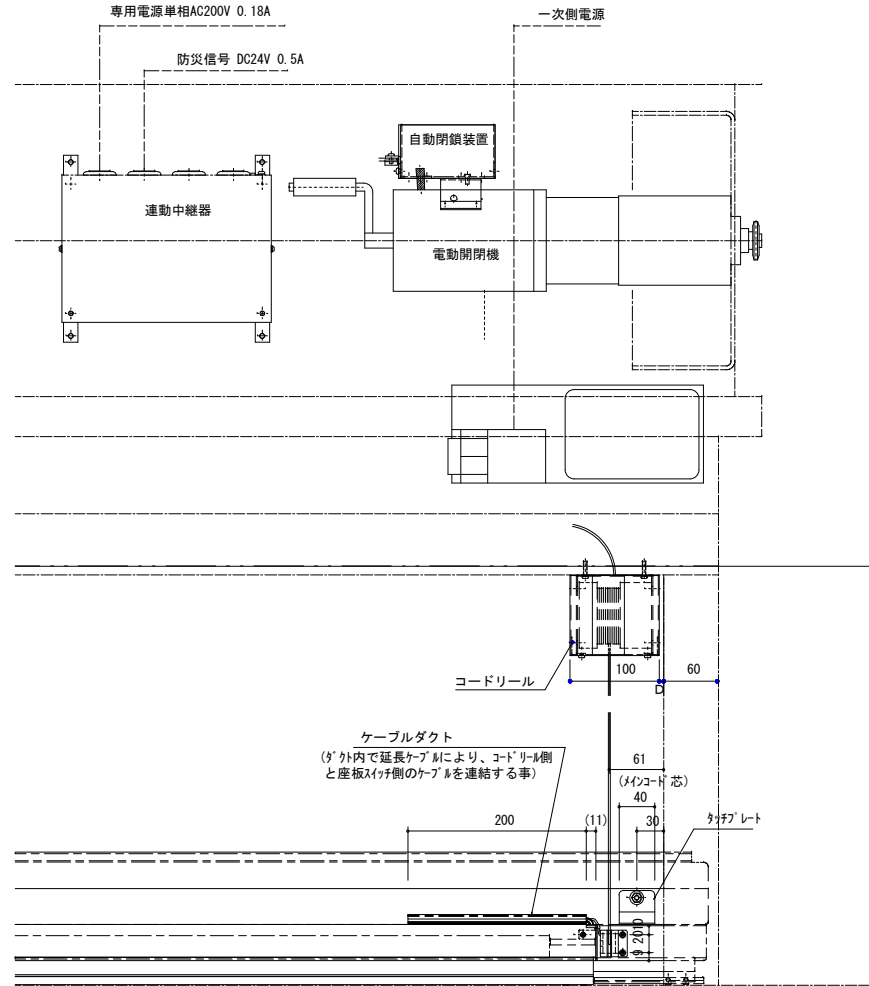
緑ヶ丘中学校防火設備改修工事

図名	建具図・結線系統図・作動概要				
承認	検査	設計	工事担当者	施工	図番
					N.0 A-6



建具表

符号	1F	2F	3F	RF	計	W×H	備考
SS-1	1				1	3500×2680	防火シャッター改修
合計					1		



特記		特記	
----	--	----	--

緑ヶ丘中学校防火設備改修工事

図名	建具取付参考図
承認	設計
工事担当	備点
図案	図案
No.	A-7

【コードリール取付説明書-1（既設時）】

既設用コードリールは、まぐさ下端の額縁部に露出した状態での取り付けとなります。

以下に、既設用コードリールの取付方法を示す。（天井内（Rケース）及び角ケースで共通）

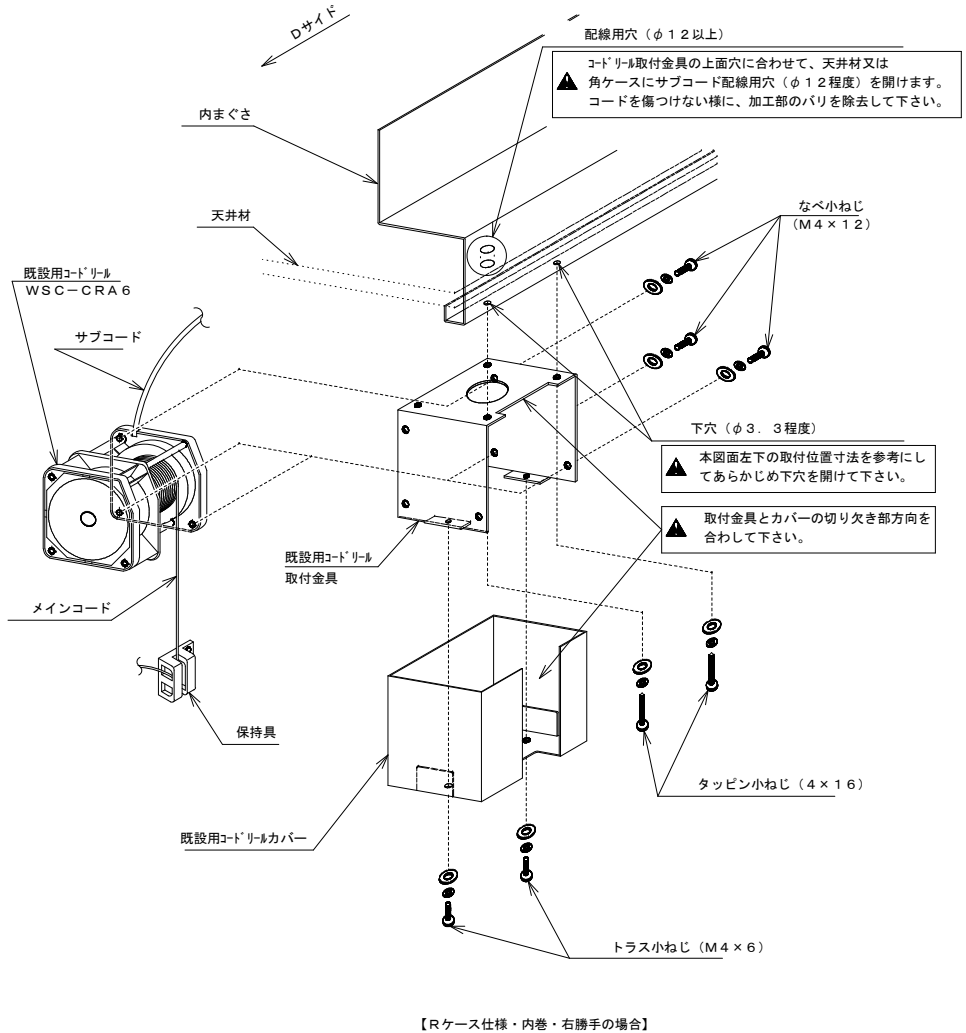
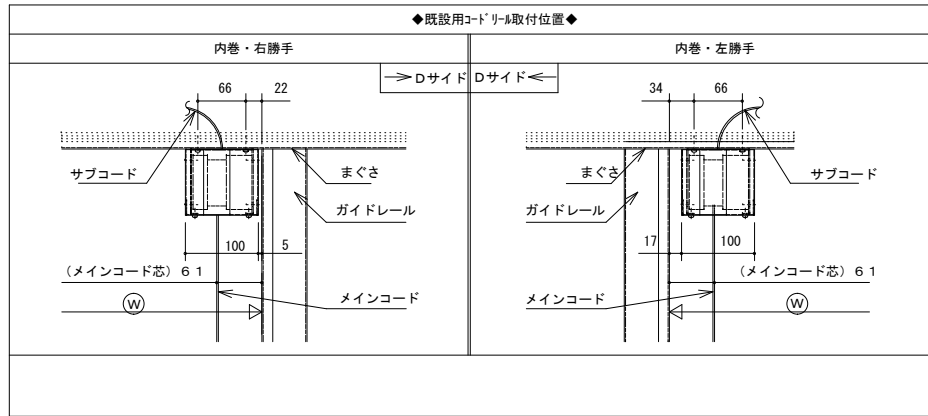
《天井内（Rケース）納まりの場合の取付例》

まず、既設シャッターのまぐさ額縁部に有害な変形・障害物等がないかを確認して下さい。異状がある場合は、補修等を行ってからコードリールの取付作業に移して下さい。

（コードリール、取付金具及び化粧カバーの組立方法、向きは、左右勝手共に右図の様になります。）

- ①コードリール取付金具を下図の取付位置寸法に従って位置合わせを行い、下穴及び配線用穴を開けます。その後、取付金具の切り欠き部をシャッター芯側に向け、タッピン小ねじにて取付ます。
- ②コードリールのサブコードを配線用穴に通してから、コードリール本体をなべ小ねじにて取付金具に取付ます。
- ③コードリールカバーの切り欠き部をシャッター芯側に向け、トラス小ねじにて取付金具に取付ます。
- ④最後に、取り付けしたコードリールの取付状態（ガタ・座板との干渉等の不具合）、メインコードの動作状態（引っかかりがなく、スムーズに動く事）を確認する事。

▲ 既設シャッターで、本障害物感知装置用座板に付け替えた場合、まぐさ幅・高さやエマージェンシースイッチの感知レバー納まり位置が、交換した座板に合わず、干渉してしまう場合があります。そのため、座板の上限位置は、まぐさ下端から0～100mm程度下がった位置（コードリール本体の下端位置）に設定して下さい。



特記		特記	
----	--	----	--